

教育の高度情報化を通して 子どもたちの未来を拓く。

「利府町内の小中学校では昨年1月に一人一台のタブレットが導入となり、令和3年度の新学期からICT(情報通信技術)を活用した授業を行っています。本校のICT活用レベルは全国的にも高いんですよ」と、利府中学校の



利府町立利府中学校・教諭

おかもと ゆうや
岡本 悠弥さん

1985年生まれ・宮城県村田町出身
利府町教育推進委員会指導員サブリーダー
宮城県総合教育センター
令和2年度情報教育研究グループ
専門研究員

2008年山形大学教育学部卒業後、大手IT企業に勤務。3年間システムエンジニアとして実績を重ねたのち宮城県教員となり、2016年に利府町立利府中学校に赴任。ICT活用計画サポートバック「+タブレ・マネージャー」の開発で、令和3年度第37回学習デジタル教材コンクール団体部門・文部科学大臣賞を受賞。令和4年1月4日には宮城県教育委員会より優秀職員表彰を受賞。

十符人 ーとふとー

「十符人(とふと)」では、毎月、利府の魅力づくりや魅力発信に貢献している方を取り上げていきます。

岡本悠弥先生。授業の中で子どもたちの情報活用能力を段階的に育むため、令和2年度から教員の「ICT活用計画」の作成と活用をサポートする「+タブレ・マネージャー」を開発し、令和3年度の学習デジタル教材コンクール・団体部門において最高賞の文部科学大臣賞を受賞。「ICT活用計画」を作成するシステムの開発にあたっては、



クラスを担当する3年1組の皆さんとともに(2022年2月17日撮影)

情報教育研究グループの専門研究員と議論を重ね、現場の先生方に意見を聞き、使いやすいように何度も作り直しました」と話します。岡本先生は教育学部を卒業した後、社会経験の幅を広げたいと東京の大手IT企業に就職。システムエンジニアとして勤務した3年の間、他人に負けまいと誰よりも努力してプロジェクトリーダーを任された経験は、今も自分の成長の糧になっていると言います。「これからの新しい社会を生きる子どもたちに情報活用能力は必要不可欠。未知の課題に直面した時、学んだ事をいかして解決できる人に、そして他人に負けたくないものをとことん追求する人になってほしいですね」とお話をいただきました。

利府町公式Instagram



利府町公式Instagram「みやぎ利府歩き」では、皆さまからの利府町に関連する投稿を募集しています。公式アカウントをフォローの上、**「#利府歩き」****「#りふあるき」**を付けて投稿してくださいね。

rifu_town



投稿者: @agito904 さん

夫婦そろってバイク乗りのagito904さん。写真は「はやぶさ」と「MAXやまびこ」が対に並び、新幹線総合車両センター付近で撮影したもの。道路と新幹線の水平ラインがキレイで、バイクの存在感が際立つ1枚です。



投稿者: @shink_walker さん

愛車ジムニーと、各地で写真を撮るshink_walkerさん。撮影場所は、館山公園へと続く杉の木に囲まれた1本道。キャッチコピーを載せれば、このまま車の広告に使えるようなステキな1枚です。

